

岳南會ニュース

第27号

発行
平成29年1月1日
長野県野沢北高等学校
TEL 0267 (62) 0020
FAX 0267 (63) 5290
岳南會
TEL 080-6936-1083
印刷 (株)佐久印刷所



岳南會会長
高見澤俊雄
(51回)

真善美ひたに追いつつ

頒春

母校創立以来百十六年、平成二十九年の新春を壽ぎながら、会員諸氏の日頃のご支援ご協力に感謝申し上げます。

さて、折々校史校風につき質問されますが、過般、永い歴史の本校で、自前の校是を示す四字熟語は如何、と訊かれました。



学校長
西沢 宏

推 援

謹賀新年

本年度も、同窓生の皆様から学校に対して絶大なる御支援を賜り、心から感謝申し上げます。油井亀美也さんに続くかの如く、本年度は映画『君の名は。』を監督したアニメーション作家新海誠さんが、まさに世界的な注目を集めています。岳南会の諸先輩のご活躍は、在校生にとつて大いなる誇りであり、大

校訓としての四字熟語は、昭和八年、白田紀六第七代校長(岳南第一回生)が校風発揚のため提示、本校校章に表徴された本居宣長の古歌「敷島の大和心を人問はば朝日に匂う山桜花」の大和心を基に、協同一致・質実剛健・熟慮断行・高潔雅馴・独立自尊を謳いました。終戦後は看過され、現在、江戸時代のこの国学者の古歌のみ活用されています。そして、ここでは、この国の歴史で時代を風靡してきた漢心(からごころ)や仏心(ほとけごころ)に伍し、特に大和心(やまとごころ)に光を当て続けた本居宣長の本意と生き様に添うことが大切かと考えています。

を謳い、二番では、「真善美ひたに追いつつ」と理想欽仰を願っています。そして、わが岳南会員はそれを実践、三十年でも、日本学士院恩賜賞(医学)や日本藝術院恩賜賞(洋画)に輝き、国際宇宙ステーションで活躍し、長編アニメ映画の世界で多くの国際賞を獲得しています。私達会員も、それぞれが自らの場で、自分なりの真善美を追い、充実したいものと願っています。

いに励まされております。ところで、本校では現在進学年生対象の講話Ⅱ推援会を実施しています。推援会は昭和四四年の中止から長らく途絶えていましたが、近年は進路指導的な行事として復活しています。しかし、中断前の推援会の歴史は古く、旧制中学校時代の大正八年、与良熊太郎校長が「後進は先輩を推し、先輩は後進を援く」の意に取りたるものにして、先ず以て在學生と卒業生と相会するより始め「たのに廻ります。与良校長は、佐久は「人才として大臣を出さず大将を出さず」未だ多士濟々といふべからず」

と述べ、先輩後輩の關係天下第一といわれる薩摩について、西郷南洲に対する後進の推尊の例もあげ、「先輩後進其抱擁を大にし其長を取り短を捨て互いに尊敬推援せるの結果」とも指摘していました(『与良熊太郎教育論集』土屋徳重編)。

与良校長時代から百年。その後、野沢中・野沢北高は、日本で、そして世界で活躍する多くの人材を輩出してきました。先輩後輩が互いに尊敬推援してきた結果であり、この伝統はこれからも引き継がれていくものと確信しています。皆様には、今後も御支援並びに御指導の程、よろしくお願い申し上げます。

皆の衆、障がい者スポーツを
観るべし！

油井直子(81回)



今回、リオ2016パラリンピック競技大会日本代表選手団の帯同ドクターとして貴重な機会を与えていただいたので、この場を借りてご報告したい。

パラリンピック(以下パラと略す)に参加できる選手の障がいの種類と内訳は、「肢体不自由」「視覚障がい」「知的障がい(水泳、陸上、卓球のみ)」と決められており、今回の日本選手団は、選手が132名、競技パートナーやコーチ、監督、本部役員等が98名の総勢230名であった。8月30日に羽田空港を出発し、フランクフルトまで約12時間、フランクフルトからリオまで約11時間、ほぼ一日がかりの移動を経て競技開始の一週間前に現地へ入った。全選手団がまとまっての移動ではなく、競技団体ごとの現地入りであっ

た。

リオの気候は日本と真逆の冬に相当するが、気温35℃の猛暑もあれば16℃と涼しい日もあり、寒暖の差が大変激しかった。

選手村の概要は、バリアフリーの階が設けられた高層マンションタイプで、国ごとに振り分けられての滞在であった。周囲をクリニックや24時間営業の食堂、フィットネスジム、イベントエリア、公園やテニスコートを取り囲み、シャトルバスで移動するほどの広さであった。建物入口や食堂、バス乗り場の車いす用スロープは整備され、バリアフリーのバスも多数配備されていた。依然工事中の箇所も散見されたが、遠征慣れした選手たちは気に留めることもなく、自分たちの目的に集中するだけであった。

私も医療班の人員構成は医師が3名、トレーナー3名、看護師2名であり、医師のうちの一人が私であった。主な業務は、選手・スタッフ全員の健康管理と現地で生じた病気や怪我の対応で、朝8時～夜10時までを基本的なオフィスアワーとした。通信手段は支給されたスマートフォンラインを利用して確認し、夜間は交代で当直待機とした。

先に行われたオリリンピック競技会と異なり、パラでは看護師

さんも選手団の一員として参加する。多くの選手が自立しているとはいえず、障害の種類によっては身体の前備能力が狭く体調不良を訴える選手もいるため看護のサポートが必要となる。また、選手と共に出場する、競技パートナーの存在もパラならではの存在である。陸上のトラック競技やマラソン、トライアスロン等に出場する視覚障がいの選手はガイドランナーの助けが必要であるが、試合直前にガイドがケガを負ったり体調を崩して走れなくなると、選手本人が元気であっても無念のリタイアとなってしまう。そのため、ガイド自身の体調管理もさることながら、選手をリードし得るだけ

平成29年
総会のご案内

期日	一月五日(木)
	午後一時開会
場所	佐久ランドホテル二階 (佐久市中込二一―一九一六)
議事	会務会計決算予算他 記念行事
(第一部)記念講演	
(演題)	「日露関係を考える」 ―モスクワ支局長の 経験から―
(講師)	中澤孝之氏(49回生)
	元時事通信社外信部長
(第二部)ブラスバンド演奏	
	野沢北高校吹奏楽班
懇親会(午後四時)	
懇親会費	6000円

の判断力や競技力も要求されるため、誰もが務まるものではない。日々の練習から行動を共にするため、お互いの性格が合わなければこれまた最悪。パラの選手にとって、笑顔でスターラインに立つということは実に奥深い意味が隠されている訳である。

9月21日帰国。「ブラジルどうだった?大変だったでしょう?」と、帰国後仲間たちから金太郎飴のごとく同じ質問を浴びせられたが、私自身は医務室中心の村内軟禁状態だったので、身の危険を感じることができラックスして過ごすことができ

平成28年総会報告

総会は、恒例の一月五日、小寒直前ながら春霞に浮かぶ浅岳を眺望する野沢橋傍の「佐久グランドホテル」にて開催された。今回は、異例ながら、総会に先立つ代議員会議にて、前年十一月にご逝去の故岩間辰志前本会副会長(前東京岳南会長)の遺徳を偲び黙祷を捧げた。冒頭挨拶は高見澤俊雄会長、続いて西沢宏校長の挨拶及び母校近況報告があり、会務・決算・監査報告等を了承し、本年度の会務計画・会計予算を承認した。前年の特記事項は、油井亀美也宇宙飛行士(84回生)の七月から五ヶ月に亘る国際宇宙ステーション滞在の活躍であり、本会百周年記念事業残余金から

た。

パラに帯同して感じたことは、選手一人一人の障がいと全く異なるため、現在に至る経緯と現状の把握が大変であったという点である。加えて、彼らの競技特性を理解し、医学的問題点をその場で解決しなくてはならぬため、あらゆる面において幅広い医学的知識と経験が必要であると痛感した次第である。

障がい者スポーツは、競技としても大変見応えのあるスポーツである。今回はここ日本での開催。是非、多くの人に会場へ足を運んでもらい、生で観戦し、感じとって欲しいと願っている。

のマイクロバス購入と母校への貸与であり、中高一貫教育研究委員会による諏訪清陵高校附属中高一貫教育校の視察等であった。また、今後の課題として、少子化による生徒数減少に対応した母校の将来構想の探求と、本会会計の健全化が指摘された。記念講演は、中島俊輔日中経済協会事業開発部長(73回・八千穂)により、演題「中国・発展の光と影」のもと、GDP世界第二位の中国と我が国経済諸団体の訪中交流事業の企画実施及び通訳活動を通じての知見に基づき、豊富な資料を駆使して光と影を論じ、今後の連携模索の方向が示唆され、好評だった。この後、母校吹奏楽班による演奏を聴き、百三十余名参加で盛会の新年懇親会で交歓した。

〈岳南会活動協力金〉 納入へご助力を!

冠省 岳南会収入は、毎年、
 (1) 新入生納入 一万一千円
 (2) 卒業生納入 五千円
 (3) 岳南会員協力金 千円以上
 (4) 繰越金 約三百万円で
 賄われていますが、少子化による一学級(四十名)減のため平成二十七年より六十四万円の収入減少となっております。
 これを受け、危機感を抱き、昨年より納入依頼を重ねてきた結果、前年比五十五万円の増額となり、納入好転の兆しと感謝

岳澄展開催される

第二〇回記念岳澄展
 が、平成二八年八月一日〜一六日にかけて開催されました。

岳澄展は昭和二七年にスタートした野沢北高同窓生と在校生による美術展で、今回で二〇回となりました。今回は、六〇余名、一二〇余点の多彩な作品が展示され、四〇〇名程の観覧者が訪れました。



しておるところですが、他方、協力者は数前年比三五六人の大幅減少となり、実情は、これまで納入されてきた方々の増額寄附により辛うじて納入目標に向かっている状況が伺えます。
 今回の協力者数は一九三人で、納付書送付の一五〇〇〇人の八〇に過ぎず、前年納入者の一五五〇人(一〇%)より著しく後退、当方で目標としている二〇%(三〇〇〇人)三百万円に遠く及ばない状況です。
 ついては、今後とも赤字会計とならぬよう会員諸兄姉のご理解ご協力を伏してお願いたします。
 (岳南会長高見澤俊雄)

岩間辰志さんを偲ぶ

サッポロビール元社長、東京岳南会前会長岩間さんが亡くなりました。大いなる寂しさを感じます。私は、小学校六年生の時以来岩間さんを存じあげてきました。四年上の兄正一が野沢北高校入学式から帰宅し、新入生代表として挨拶したのは、高瀬中学出身の岩間という男だったという報告を聞いた時からです。以来、兄を通じて、学業に、事業活動に岩間さんの活躍ぶりを伺ってきました。三年前私の大学研究室へ、これから訪ねたいとの電話を頂き、お話を伺うと自分も近く75歳を迎える、ついでに、東京岳南会の後任を引き受けるということでした。もう2〜3年やって下さいと返答したのですが、此処で君が引き受けてくれなかったら、友人を連れてもう一度頼みに来ると云われました。そこまで言われたのではと、その場で了解致しました。今から考えるとそのころから体調の不良を薄々自覚されていたのかもしれない。郷里をこよなく愛され、また、社業への献身、企業の社会的責任の自覚と実践、平和と社会正義の実現を目指す発信と注文、中国低開発地域への尽力等良識と行動力を備えた実力ある財界人をこんなにも早く失ってしまいました。残念至極であります。私も近年知った故マハトマ・ガンジーの現代社会における七

つ大罪「原則なき政治、道徳なきビジネス、労働なき富、人格なき学識、人間性なき科学、良心なき快樂、献身なき信仰」をよく紹介しておられました。グローバル社会に生きる私たちは、岩間さんの紹介、提起した問題
 2016年初秋
 東京岳南会会長 井出亜夫
 に如何立向かうかその対応が求められています。それに向かった努力をお誓いし、ご冥福をお祈りする次第です。合掌。

東京岳南会 第56回総会 ご案内

日時 平成29年6月3日(土)
 12:00~受付
 13:00~総会 13:40~懇親会
 会場 「アリスアクアガーデン銀座」
 東京都中央区京橋3-7-1
 相互館110タワーB1F
 (銀座線京橋駅2番出口直結)
 Te 03-3567-8886
 会費 6,000円
 (学生は2,000円、新会員は招待)
 当番幹事
 78回(S57年卒) 79回(S58年卒)
 88回(H4年卒) 89回(H5年卒)
 98回(H14年卒) 99回(H15年卒)
 連絡先 東京岳南会副幹事長
 依田賢治 74回(S53年卒)
 Tel/Fax: 048-463-8584

関西岳南会 平成29年度総会 ご案内

期日 平成29年5月21日(日)
 会場 大阪東急REIホテル
 大阪市北区堂山町2番1号
 Tel 06-6315-0109
 総会 11時00分~
 話題提供 須田昌宏氏(82回:科研製薬)
 『最近の医薬品業界をとりまく環境とUnmet Medical Needs』
 懇親会 12時00分~15時00分
 《関西鈴蘭会と合同で開催します》
 会費 5,000円(学生は優待、29年卒業生は招待)
 会長 井出千束56回(高12)S35年
 副会長 三浦文夫56回(高12)S35年
 々 佐塚 浩58回(高14)S37年
 々 相馬 平60回(高16)S39年
 連絡先 関西岳南会事務局
 中井良策 090-4515-0770
 E-mail: roy2234nakai@ares.eonet.ne.jp
 HP http://gaku-suzu.info/

あの頃の思い出

野沢北高校教諭

吉田 茂哲（69回）

入学してまもなく、先輩から誘われて「籠球班」に入った。中学からの流れでありあまり考えずに入班した。少し経って、見渡したら「音楽班」があり、音楽が好きだったこともあり、音楽班に入りたいたいと思い、先輩に籠球班をやめさせてほしいと、伝えに行った。そうしたら、「高校生にもなって一度決めたことには責任を持って」とか言われ、やめることはできなかった。それでずっと続けることになる。当時の日記には、悶々とした日々が綴られている。そんな思いの中、日輪祭で弁論大会があった。「高校生活に思う」と題して勉学と班活動などについて述べた。結果として、自分のこれからの決意を述べたことになった。そうはいつても、二年の中頃まではすつきりしなかった。その後は吹っ切れて、三年まで思い切って取り組むことができた。大会の結果は、東信大会一回戦で敗退したが、悔いのない班活動になった。

は政治経済を担当してもらい、中学で少し勉強した甲斐もあって少し興味もわいた。当時は1ドル三六〇円で、テストの中で今後どうなるかなどが、問われた。物理の授業は、関口直度先生に教わり、毎時間が楽しかった。大きな眼を見開いて熱心に語ってくれて、最初はテストもできなかったが、後半はだいぶ分かってきた。二〇数年ぶりにお会いしたときに、「君は一定不変の顔をしてるね」と物理の先生らしいコメントをしていた。数学は、宿岩多計志先生に教わり、高校の先生は、なんとスマートなんだなあと思った。それもきつかけで数学の先生になることになった。出合いは不思議なもので、現在は、F Fソサエティという合唱団と一緒に歌っている。

なかなか物が捨てられない性格で、いろいろな物が取ってある。高校時代の教科書・ノート・テストの答案など、いつ捨てるか分からないままそのままになっている。数学の答案は学校にもつてきて、たまにはその中から問題を出したりもした。また、当時の生徒手帳には、籠球班の紹介の中に「スポーツの華である……」と書いてあり、それを当時読んで入班したかは定かではないが、現在の生徒手帳にも全く同じ文章が使われている。教員になってからの給与明細も取ってあり、ある年パソコンを買ったとき、それを項目毎にすべて打ち込んでみた。その後も続けて打ち込み時代を振り返ることができた。

長野県教員として、県内を回り、最後に母校の教員として、勤めることができて、大変幸せに思っている。いろいろな場面で、昔の話ができて楽しい。例えば、中庭にある「ユリノキ」の名前を同僚の先生からお聞きした。当時からあり、特に気に

もしなかったが、昨年からは花の季節には生徒に誇らしげに話すようになった。（落ち葉の時期は片づけが大変であるが）岳南会の事務局の関係もやらせていただき、微力ながら母校のために残りの教員生活を送りたいと思っている。

第82回生卒業30周年記念事業並びに同窓会開催

昭和61年3月に野沢北高校を卒業した私たち第82回生が卒業30年を迎えるに当たり、この平成28年10月22日（土）に、卒業30周年記念事業並びに同窓会を佐久市の佐久グランドホテルにて、高見澤岳南会長、西沢校長先生を来賓にお迎えし、当時担任・副担任として御指導いただいた先生方（小宮山先生、榎沢先生、藤沢先生、木村先生、大池先生）にも出席いただき開催いたしました。私たちの学年は前の年が丙午の年ということもあり、8クラス347名という史上最多の学年であり、その中の161名の出席により盛大に開催出来たことは、本当に素晴らしいことでした。また、記念事業として記念品を学校に寄贈するに当たり、多くの同窓生に寄付を頂き、その多額の寄付金により学校側と打ち合わせを行った中で、タブレットPC

40台並びにWiFiアクセスポイント3箇所の内容で寄贈できたことは、同窓生の母校に対する感謝の気持ちであり、改めて同窓生の皆様にはこの場をお借りして、記念事業に快くご協賛いただいたことに深く御礼を申し上げます。

北高OBは卒業30年目の年に、母校に記念品を贈呈して、盛大に同窓会を開く、というのが毎年伝統として受け継がれていることは知っていました。が、どのように準備して良いか分かりませんでした。そんな中、経験された先輩方からアドバイスをいただき、各クラスから実行委員を選出し、その他役員を構成して実行委員会を立ち上げ準備を進めました。卒業してから30年という月日が経過しており、同窓生の住所・連絡先の情報を集めるのは大変な作業でしたが、様々な情報を繋ぎ、すごいことにほぼ全員の連絡先が分かりました。それにより、多くの同窓生に参加いただけたことは実行委員の方々の力によるものと重ねて感謝申し上げます。

記念事業の式典及び同窓会では、卒業して以来30年ぶりの同窓生も数多く居ましたが、会って挨拶するだけで30年という月日がつい昨日のように（大げさかもしれませんが）短くなる感覚を覚えました。それだけ高

校生活で過ごした3年間という月日は人生にとつて大きな時間だったことを改めて感じました。ご挨拶をいただいた先生方のお話しが思いのほか長く、予定した時間が大幅に押ししてしまい、歓談の時間が短くなってしまったことが心残りでしたが、非常に有意義な時間を過ごせたことに感謝いたします。2次会も中込の飲み屋さんをクラス毎に貸し切り、それぞれの店舗間行き来自由という方法をとり、こじんまりした中にも大いに盛り上がりまりました。今回の同窓会の開催により、クラス会を定期的に開催することを決めたクラスもありました。同じ時間を過ごした仲間の大切さを感じた機会でもありました。

これからも、同窓生の皆様が無気でも多方面に益々のご活躍をされますことをご祈念申し上げますと共に再び50周年事業の際にお会いできることを期待しております。（実行委員長 黒澤和彦）



2016年10月22日 卒業30周年記念同窓会

支部だより

白田支部

〔支部総会〕

ご来賓に本会役員と学校の先生をお迎えし、毎年三月に開催している。

今年も地元出身の井出公陽岳南会副会長と山下純一先生をお迎えし、今までと会場を替えてあいどびあ白田で行った。三十名ほどが出席。事業・会計報告、監査報告に続き、役員改選では留任を含め新役員が承認された。

当支部では、四年前から議事の後に、体験・回想など、「会員のお話」の時間を設けている。初回は、当時全国日中友好協会副会長であり長野県会長の井出正一さんに「中国あれこれ」と題して話していただいた。翌年は森泉民男さんに「野球部今昔」と題して母校の野球部の歴史や、戦時中グラウンドが畑となり野球が出来なかつた体験を語っていただいた。昨年は青沼から新津真澄さんにご登場いただき、ご高齢をものともせず、「学校統合について」と題してご高説を拜聴できた。今年も田口地区にお願いし、神宮である井出舜さんから「新海神社について」の有意義なお話をお聞きできた。私たちの教養を高めることができ、また先輩後輩の繋がりを密にするものとして支部の大切な場として捉え、これからも四地区交代で人選し進めて行きたい。

あれから50年

団塊の青春に乾杯！

「岳南六二会卒業50周年記念同窓会・総会」盛大に開催!!

「赤い夕日が 校舎をそめて ニレの木陰に 弾む声…」記念同窓会のト리는、あの高校三年生だった。大きな輪になって肩を組み「あの日あの頃」にタイムスリップしての放歌高唱。懐かしい旧友とお互いのこれまでの健闘を讃え、万感の思いを込めての大合唱だった。

発表後の懇親会が盛り上がることは言うまでもない。例年、参加者数はいまいちであるが、近年若い会員が誘い合つて出席する姿が見られ有難いことと感じている。

〔新入生歓迎会〕

以前は三月に行われてきたが、諸事情により、学校に慣れてきた五月にするようになった。新入生全員が自己紹介し一言感想や近況を話し、その後役員から激励や体験談が語られる。お祝いに図書券を贈呈し、その後は皆で楽しく食事。伝統で、必ず「かつ井」と決まっている。同じ中学校卒業なので話が尽きない様子が伺える。

〔会費・名簿〕

支部活動の費用は会費で賄っている。会費は無くなってきたら集金という方式でお願いしている。そのため数年前不完全な支部会員名簿を作成した。

(支部長 井出亮 (57回))

私ども第62回卒業生(昭和41年3月卒業 総勢323名)は、一昨昨年12月に卒業50周年に向けて準備会を持ち、翌年2月の第1回会合で「動けてあと10年」と第62回卒業生を会員とする「岳南六二会」(会長 檜山徹君)を立ち上げ、実行委員会を取り組んできました。

記念事業を①記念同窓会の開催②母校への記念寄贈事業③記念誌の刊行の3事業とし、手始めとした住所録整備では39名もの同窓生の逝去が判明し、ご冥福をお祈りするとともに「無常」を強く感じさせられたところだ。

「あれから50年、団塊の青春に乾杯！」のキャッチフレーズの下、昨年7月に趣意書にて全同窓生に記念事業への協賛と記念同窓会への出席、記念誌への

寄稿を呼びかけたところ、幸い多くの同窓生の協賛、協力を得ることができました。

岳南六二会卒業50周年記念同窓会・総会は、昨年11月5日、佐久グランドホテルにて、ご来賓に西沢宏学校長、高見澤俊雄岳南会長、恩師の竹内康雄先生、富田隆順先生、渡邊實早恵(滝沢)先生のご臨席を仰ぎ、同窓生122名が参加して盛大に開催することができました。遠くカナダから馳せ参じてくれた同窓生もあるなど遠方からの参加者も多数あつて大いに感謝、感激したところです。逝去された恩師、同窓生には、記念式典にて黙祷してご冥福をお祈りしました。

記念寄贈品は、母校と相談の結果、吹奏楽班へのバスクラリネット1台、校庭用の投光器

(発電機付)一式、図書室への木製書架2本と当初見込みを上回る内容となり、大いに喜んでいただきました。

祝賀コンサートには同窓生の元ベルン(スイス)交響楽団首席ファゴット奏者の坂本正夫君が母校吹奏楽班を指揮して登場。贈呈したバスクラリネットのお披露目もあつて、後輩たちの素晴らしい演奏に耳を傾け、楽しいひと時を過ごしました。

クラス単位の談笑から始まった祝宴も、やがて恩師の周りや班活仲間、通学班仲間とクラスの枠を超えて大きく交流の輪が広がり、会場は混然一体となつて最高潮に。式典から祝宴まで3時間半余の記念同窓会を通じてしっかりと旧交を温めることができました。

「岳南六二会の皆さんご協力有難う!!」

(岳南六二会事務局 鷹野 迩)



岳南会中高一貫教育研究委員会 経過報告

去る10月26日、長野県教育委員会は第2期再編計画の基本理念・方針について『高校フロントランナー改革』のサブタイトルを冠した『学びの改革 基本構想(案)』を発表し、合わせて今後の日程の概略を示しました。

日程を簡潔に記すと、今回の『基本構想(案)』に関する教育関係者や県民等の意見を参考に29年3月に『基本構想』を策定、さらに地域や教育関係者の意見を聴取して30年3月に『実施方針』を発表して地域別に再編の基本方針と方向性を示す、というものです。従って、再編は旧12通学区毎にまとまったところから30年以降に具体化していくこととなります。

さて、佐久地区(旧第6通学区)と母校の課題に照らし、23頁に及ぶ『基本構想(案)』の中で特に次の3点を今後注視していく事項として共通に理解しておく必要があると考えています。

1点目は、「探究的な学び」と繰り返し述べられている内容が、中高一貫によって実現する教育理念そのものであるという事です。「知識・技能」重視に立脚しつつ「思考

力・判断力・表現力」を伸ばす、という意味でそれは記述されています。次に2点目として、中高一貫校の他地区への設置について「この2校(*屋代、諏訪清陵)の教育実践等の成果を踏まえ検討していく。」と述べられている

ことです。これまで頻繁に使われた、卒業生を輩出した段階で検証するという意味の語句が見えませんが、さらに3点目として、野沢北等の「都市部普通高校」については下限を5学級(*野沢北、野沢南、岩村田)とし、「6学級以上が望ましく、8学級が理想的である。」と述べ、さらに「5学級になった時点から、県教育委員会と当該校の間で将来の在り方について検討を開始する。」としている点を挙げ

ておかなければなりません。以上のことから、佐久地区の中学校卒業生数の深刻な減少と「都市部普通高校」再編の現実を見据えながら、中高一貫の理念と姿を構築していくことが喫緊の与えられた課題となっていることが理解されます。同窓生諸賢の叡智を結集する時が到来しています。(中高一貫教育研究委員長 篠原 秀郷 65回)

平成28年 会務報告(総会1月5日以降、事務局把握分)

1月5日(火)	第1回三役会・第1回代議員会 平成28年岳南会総会 於佐久ランドホテル 参加者約120名 記念講演 中島俊輔氏(73回)日中経済協会事業開発部長 演題 「中国:発展の光と影」	19日(木)	第2回三役会・岳南会所有林視察 関西岳南会開催(岳南会・鈴蘭会共同開催) 於大阪東急REIホテル 出席者26名 会長・事務局出席	22日(土)	会長、校長出席 出席者171名 御代田支部総会開催 出席者7名 事務局出席
13日(水)	長野支部総会開催 出席者67名 会長・事務局出席	6月4日(土)	東京岳南会開催 於アリス・アクア・ガーデン 出席者106名 会長、校長、事務局出席	29日(土)	第33回中高一貫教育研究委員会
24日(日)	中込支部総会開催 出席者17名 会長・事務局出席	5日(日)	戦没者慰霊 出席者11名 会長・副会長3名・校長参列	11月5日(火)	62回卒「卒業50周年記念同窓会」於佐久ランドホテル 会長、校長出席 出席者127名
2月13日(土)	東支部総会開催	5日(日)	吹奏楽班第100回定期演奏会	11日(金)	第2回役員改選選考委員会
3月2日(水)	野沢北高校卒業式 会長・副会長2名出席	11日(土)	佐久町支部総会開催 出席者21名 会長出席	19日(土)	野沢支部役員会 出席者13名 事務局出席
19日(土)	小海支部総会開催 出席者15名 会長・事務局出席	18日(土)	小諸支部総会開催 出席者37名 会長・校長出席	12月2日(金)	岳南会会計監査実施
19日(土)	白田支部総会開催 出席者30名 副会長・本校地元職員	24日(金)	前山支部総会開催 出席者15名 事務局出席	2日(金)	第34回中高一貫教育研究委員会
22日(火)	野沢北高校教職員送別会 会長・副会長3名出席	7月2日(土)	桜井支部総会開催 出席者26名 校長出席	12日(月)~	岳南会ニュース27号発送
23日(水)	第32回中高一貫教育研究委員会	9日(土)	岸野支部総会開催 出席者18名 事務局出席	13日(火)	第3回三役会
4月2日(土)	八千穂支部総会開催 出席者12名 会長出席	8月11日(木)~16日(火)	岳南会員60名及び在校生出品 参観者約400名 臨時三役会		
5日(火)	野沢北高校入学式 会長・副会長3名出席	17日(水)	岳南会員60名及び在校生出品 参観者約400名 臨時三役会		
13日(水)	野沢北高校教職員歓迎会開催 会長・副会長3名出席	27日(土)	第2回代議員会		
5月8日(日)	南牧支部総会開催	28日(日)	大沢支部総会準備会 出席者12名 事務局出席		
		9月29日(木)	第1回役員改選選考委員会		
		10月22日(土)	82回卒「卒業30周年記念同窓会」於佐久ランドホテル		

平成29年 会務計画(案)

1. 平成29年 岳南会総会
平成29年1月5日(木) 佐久ランドホテル
2. 各支部総会(各支部予定による)
3. 代議員会(1月5日、8月の最終土曜日)
4. 役員会(3回……5月、8月、12月)
5. 岳南会ニュース第28号発行、協力金依頼(12月中旬)
6. 会計監査(12月初旬)

平成28年度 岳南会会計決算書

平成27.12.1~28.11.30

収入総額 8,776,303円 支出総額 5,722,487円 差引残高 3,053,816円

【収入の部】	単位:円	
項目	収入済額	備考
入会金	1,224,000	6,000円×204人(平成28年4月入学生)
卒業生終身会費	1,190,000	5,000円×238人(平成28年3月卒業生)
総会会費	616,000	5,500円×112人
役員会会費	8,000	三役会(2,000円×4人)
岳南会館維持管理費	510,000	2,500円×204人(平成28年4月入学生)
進路指導支援費	510,000	2,500円×204人(平成28年4月入学生)
岳南会活動協力金	2,377,890	岳南会員1,195人 振込手数料(137,610円)
繰越金	2,292,253	
雑収入	48,160	名簿代等
合計	8,776,303	

平成28年12月2日
会計監査 仁科英太郎 ㊞
篠澤 一平 ㊞
白井 正幸 ㊞

【支出の部】	単位:円	
項目	支出済額	備考
会報発行費	1,540,141	会報印刷費、封筒印刷費、振込用紙印刷費、郵送料等
総会費	857,754	会場費、講師謝礼、懇親会費等
役員会議費	237,460	三役会、代議員会、役選委員会、会計監査等
支部会議費	394,000	祝儀、旅費等
中高一貫教育研究会費	24,853	会議、視察等
慶弔費	393,075	祝儀、饌料、香典、弔電、卒業証書用簡、新入生校章バッジ等
財産管理費	88,922	固定資産税、山林管理費等
クラブ等後援費	251,000	全国大会補助、垂れ幕、広告料等
進路指導支援費	600,000	
岳南塾補助費	500,000	
岳南会館維持管理費	544,220	会館電気料、岳南会携帯電話料、会館消耗品費、会館修理費等
事務費	174,522	事務用品、葉書、封筒、賃金、切手等
予備費	116,540	油井宇宙飛行士帰国 祝新聞広告代等
合計	5,722,487	

紙面の都合で、平成29年度岳南会会計予算案は割愛させていただきました。

クラブ活動報告 (主な結果のみ)

運動班

●野球

<春季大会>

本校11-16長野商業

<選手権大会>

1回戦 本校4-1南安曇農業

2回戦 本校1-3岡谷南

●陸上

(男子)

三浦央司 200m、400m

林智也 800m

坂根遼汰郎 110H 2位、400H

藤ヶ崎半平太 110H、走高跳

武藤雅哉 400H

土屋巧 走幅跳、三段跳

中川輝 走高跳、やり投

荻原慧 八種

三浦・坂根・林・武藤 1600R

(女子)

酒井菜月 400m 2位、400H 1位

佐藤真由 400m、800m、1500m

中村葵 100H

住友佐耶佳 400H、七種

櫻井裕梨 走高跳

小林茉菜美 やり投、七種

小林・酒井・佐藤・住友400R

佐藤・住友・中村・酒井1600R 5位

<北信越高校総体>

坂根遼汰郎 110H

酒井菜月 400m、400H

佐藤・住友・中村・酒井1600R

●水泳

(男子)

小林春輝

50m自由形 7位

100mバタフライ 5位

児玉侑祐

100m平泳ぎ 7位

200m平泳ぎ

小坂橋雅也 100m自由形、

200m自由形

飯田知大 50m自由形、

100m自由形

佐々木涼輔 100m平泳ぎ

森星太、油井純貴 400m自由形

白鳥惇也 100m自由形、

100m背泳ぎ

小林・神津・児玉・小坂橋

400mR 7位、800mR 6位

400mメドレー R

(女子)

小林葵衣 200m個人メドレー 1位

400m個人メドレー 1位

<北信越高校総体>

小林春輝 50m自由形

100mバタフライ

児玉侑祐 100m平泳ぎ

小林・神津・児玉・小坂橋

400mR、800mR

小林葵衣 200m個人メドレー 7位

400m個人メドレー 3位

<全国高校総体>

小林葵衣 400m個人メドレー

●ソフトテニス

男子団体

予選リーグ 本校0-3池田工業

女子団体

1回戦 本校1-2長野南

女子個人

甘利・木継 ベスト32

岡島・安藤 7位

<北信越高校総体>

女子個人 岡島・安藤 ベスト32

●テニス

男子団体 ベスト16

本校0-3松商学園

女子団体 ベスト16

本校0-3松商学園

●バレーボール

(男子)

本校0-2松代

(女子)

1回戦 本校0-2松商学園

●バスケットボール

(男子) ベスト16

本校132-57大町岳陽

本校69-76長野吉田

(女子) 4位

本校97-41屋代

本校75-60諏訪二葉

本校80-67飯田風越

本校62-67上伊那農業 準決勝

本校64-65伊那弥生ヶ丘 3位決

●ハンドボール

(男子) ベスト8

本校39-21岡谷南

本校18-40長野南

(女子) ベスト8

本校30-17松本第一

本校29-13長野南

●バドミントン

男子団体

本校0-3大町岳陽

男子ダブルス

大澤・山本

男子シングルス

磯部凌、山本颯

女子団体

本校0-3市立長野

●サッカー

1回戦 本校0-4長野日大

●剣道

男子団体 出場

女子団体 出場

●山岳

男子団体

中嶋・陳・風間・高山

●卓球

男子団体

1回戦 本校0-3飯田

男子ダブルス

佐藤・宮崎 ベスト16

男子シングルス

佐藤宏保

母校近況



女子団体

1回戦 本校0-3飯田

女子ダブルス

佐々木・勝見 2回戦進出

女子シングルス

佐々木咲良、勝見実久

●弓道

女子団体 出場

女子個人 新津雪乃 決勝進出

井出彩音 出場

文化班

●軽音楽

daze(西澤・岡部・白田・須江)
特別賞(ベスト8)

●棋道

男子個人A級

市川雄太、新井晃彦、小宮山諒、

成澤雄大、佐藤雅大

以上 決勝トーナメント出場

女子個人

櫻井真実、伊藤美咲、畠山理

香子

以上 リーグ2勝2敗

●吹奏楽

東北信大会A編成 銀賞/奨励賞

関西岳南会の荻原邦夫氏 から多額の寄付

本年も昨年に引き続き、関西岳南会五六回卒の荻原邦夫氏から同窓会と学校に総額百万円のご寄付をいただきました。平成二十五年から四年つづけてのご寄付で、学校としても深く感謝申し上げる次第です。本校にいただいたご寄付は、課題研究の報告書作成や大学訪問、天文台実習など、理数科の活動費用として活用させて頂く予定です。荻原さんは、お住まいのある大阪府豊中市で、自治会のボランティア活動やガーデニングの指導者としての活動を続けられ、お仕事の第一線は退かれたもののお忙しい日々を送られています。私が六月にお宅を訪ねた時にも、母校や後輩への思いを熱く語っていただきました。

学校長 西沢 宏

碑前にて慰霊・追悼

昨年までは、貞祥寺本堂において、住職の読経法要による追悼式を行って参りましたが、本年より岳南会戦没者等慰霊碑前において、役員のみによる慰霊・追悼と恒久平和を祈念することとなり、六月五日(日)に、高見澤会長をはじめ、副会長・学校長・関係職員・役員等十一名の参集のもと、遺徳を偲びながら、追悼の会を開催しました。今後毎年六月第一日曜日に開催しますので、ご都合のつく範囲でご参集ください。

会長 木継正信



事務局だよ

岳南会会員名簿発行について
岳南会会員名簿は、ほぼ五年毎に発行されていますが、今年も十月下旬に発行の予定です。一月から発行についてのお知らせが届きますので、ご協力の程よろしくお願いたします。なお、名簿作成作業は、前回同様(株)サラトに委託しており、平成四年から今回で六回目の委託発行となります。

岳南会活動協力金について

岳南会会計は、「岳南会活動協力金」が重要な活動資金になっています。同封の振込用紙にてご協力をお願いします。もしも、同封されていない場合は、ゆうちょ銀行

「口座記号番号〇〇五七〇一一一五六三九一加入者名岳南会」宛にお振り込みをお願いします。

平成二十七年年度末における大学等合格者数は表の通りです。

センター試験では、全体の平均点は微増しました。科目別では、国語が十点以上、数学ⅡBは八点以上アップ、逆に数学ⅠAと化学、化学基礎でダウンしました。加えて英語の筆記やりスニングも四点前後下がりました。ほとんどの受験生が受ける

基幹科目が、国語を除いて軒並み平均を下げた結果、特に理系を中心に手堅い出願の傾向となったようです。

依然として、全国的にも本校でも「現役で国公立」という指向は変わりません。しかし、理科の負担増と就職状況改善から、数年前まで続いていた「文低理高」の傾向が完全に止まり、「文高理低」にシフトした感があります。本校生は安易に妥協せず初心を貫く者が多く、特に

昨年度の三年生は、多くの生徒が難関大を目指し、最後まであきらめず受験する姿が見られました。

◎卒業生の概況

現役生の国公立大合格者数は九五で、卒業生数に対する割合は三九・九%となり、あと一人で四割でした。難関大学としては、三年ぶりに東大現役合格者が出たことに加え、名古屋大学に四名、東北大学に一名と、い

わゆる旧帝大に六名の現役合格者を出しました。ただ、ここ数年複数名現役合格者を出していた医学部医学科には合格者はいませんでした。既卒生では医学科に二名の合格者が出ました。

現役生の、主な学問分野別の合格率は、文学系が五十%、法学系が五十二%と、それぞれ半数以上の受験生が合格を勝ち取りました。理系では医学科を除く医療系と農学系が両方とも四十四%で、こちらも半数近い現

役生は合格しています。ただ前述したように、医学部医学科は現役合格率ゼロパーセントと、大変厳しい結果になりました。

◎同窓会とキャリア教育

卒業後の進路を考える、働くとは何かを考えるキャリア教育に関しては、同窓会のお力をお借りしながら行っております。大学インターンシップ(信州大)と伝統のある推進会では大

東海	12	2	14
東京家政	3		3
東京経済	6	1	7
東京工業	2		2
東京女子	2		2
東京造形	2		2
東京電機	1	1	2
東京都市	3		3
東京農業	2	2	4
東京薬科	1		1
東京理科	2	2	4
同志社	1	1	2
同志社女子	1		1
東都医療		1	1
東邦		2	2
東北芸術工	1		1
東洋	34	11	45
獨協	2		2
協野	1		1
長	1		1
新潟医療福祉	2		2
新潟薬科	1		1
日本	16	6	22
日本女子	3		3
日本体育	2		2
日本福祉	1		1
文化学	1		1
文教	3	2	5
文京学院	1		1
法政	19	16	35
星薬科	1	1	2
松本	1		1
目白	2		2
武庫川女子	1		1
武蔵野	2	2	4
武蔵野美術	1		1
明治	12	9	21
明治学院	8		8
明治薬科	1	1	2
名城	1	1	2
明星	4		4
立教	2	12	14
立正	4		4
立命館	11	1	12
龍谷	3		3
早稲田	5	3	8

私立短大合格者数	現	過	計
大	1		1
青山学院女子短大	1		1
帝京大短大	1	1	2

専修学校/各種学校合格者数	現	過	計
大	2		2
医療系	5		5

麻布	4	4	8
跡見学園女子	1		1
桜美林	1	1	2
大阪工業	4		4
学習院	2	1	3
神奈川	6	1	7
金沢工業	3	1	4
関西	2		2
関西学院		1	1
関東学院	5		5
北里	3	6	9
共栄	1		1
京都女子	2		2
京都精華	1		1
京都美術工芸	1		1
共立女子	1		1
杏林	1	2	3
近畿	4	1	5
群馬医療福祉	1		1
群馬バース		1	1
慶応義塾	4	2	6
工学	2	2	4
国際学院	3	2	5
国際医療福祉	11	1	12
国士舘	6		6
駒澤	17	1	18
埼玉医科	2	1	3
佐久	3		3
芝浦工業	6	2	8
秀明	1		1
淑徳		1	1
順天堂		3	3
松蔭	1		1
城西	4		4
上智	1		1
上武	1		1
昭和	1		1
昭和音楽		1	1
諏訪東京理	1		1
成蹊		4	4
聖徳	1		1
専修	4		4
洗足学園音楽	1		1
大東文化	3	2	5
高崎健康福祉	1		1
玉川	3	1	4
千葉科	1		1
千葉工業	1	2	3
中央	7	7	14
中京	2		2
津田塾	1		1
帝京	3		3
帝京科		1	1
帝京平成	1		1
桐蔭	1		1

大学等合格状況

(2016.5.1 現在)

卒業生数	国公立大学	準大学	私立大学	外国大学	大学計	公立短大	私立短大	短大計	各種/専修	総計
238	現 95	0	322	0	417	4	2	6	7	430
	浪 25	0	136	0	161	0	1	1	0	162
	計 120	0	458	0	578	4	3	7	7	592

国立大学合格者数			
大学名	現	過	計
北見工業	1		1
東北北	1	1	2
山形	1	1	2
茨城	1		1
筑波	5	1	6
宇都宮	2		2
群馬	4	2	6
埼玉	3	2	5
千葉	6	1	7
お茶の水女子	1		1
電気通信	2	1	3
東京	1		1
東京海洋	1		1
東京学芸	1	1	2
東京農工	1		1
横浜国立	1		1
上越教育	1		1
新潟	7	2	9
富山	5	2	7
金沢	3	1	4
福井		2	2
山梨	5	1	6
信州			0
(教育)	6		6
(理)	2	1	3
(医)	2		2
(工)	2		2
静岡	2		2
名古屋	4		4
奈良教育	1		1

公立大学/準大学合格者数			
大学名	現	過	計
茨城県医療	1		1
群馬県女子	1		1
高崎経済	5	1	6
前橋工科	4		4
首都大東京	2	1	3
横浜市立		1	1
長岡造形	1		1
石川県立	1	1	2
福井県立	1	1	2
都留文科	4		4
長野県看護	1		1
静岡県立	1		1
愛知県立芸術	1	1	2
大阪府立	1		1

公立短大合格者数			
大学名	現	過	計
大月短大	2		2
長野県短大	2		2

私立大学合格者数			
大学名	現	過	計
青山学院	6	2	8

縁あって、今年度初めて岳南会ニュースの編集に携わることができました。原稿をお願いする中で、たくさんの同窓生のみなさんが、各方面で活躍されていることを知りました。原稿をお寄せ下さった皆様、ありがとうございました。この場をお借りして、御礼申し上げます。今年一年が、皆様にとって良い年になりますよう、祈念いたします。

編集後記

同窓生の皆様の、母校への温かいご理解とご援助に感謝いたします。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。進路指導係 中村 信秋